

# 小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【国語】

☆計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

### 【勉強すること】

#### ◎『聞いて、考えを深めよう』(教科書P40からP43)

- (1) 話の聞き方や、聞いて自分の考えが変わることについて、P7「六年生の学びを確かめよう」を読んで、振り返ってみましょう。
- (2) 「話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう」という学習課題について、自分の考えをまとめたり深めたりするために、学習の流れを確認しましょう。
- (3) P41の例を参考に話題を決め、賛成・反対の立場をはっきりさせて、具体的な理由をノートに書いて整理してみましょう。
- (4) 話題に対して友だちはどのように考えるか、予想してみましょう。立場が違っているとそのような考えになるか想像してみましょう。
- (5) 友だちの考えを聞くときに、どのような点に気をつけて聞いたらよいか、考えてみましょう。
- (6) 自分の考えを深めるためには、ほかの人の意見をどのように聞くとよいか考え、ノートに書いてみましょう。

※学校が始まったら、ノートにまとめたことや練習したことを先生に見てもらったり、友だちと伝えあったりします。

#### ◎新しい漢字「映」～「沿」(教科書P40からP43)をノートに練習しましょう。

- (1) P298を見て、書き順をかくにんしましょう。
- (2) P40からP43の下の段に出てくる言葉を練習したり、出てきた漢字を使って文を書いたりして漢字をおぼえましょう。

【保護者の関わり方のポイント】※可能な範囲でお願いします。

●親子で話題を設定し、それぞれの考えを理由を交えながら交流してみてください。お子さんの意見も尊重し、表現の仕方や話の聞き方などで優れているところはおおいに褒めてあげてください。

●「たいせつ」には、これからの国語やほかの学習で役立つ内容が示されています。お子さんにとって分かりにくい内容があれば、学校が始まったら先生に質問してみるように声かけをしてあげてください。

# 小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【社会】

<学習内容>※ 学習したところに☑ をしましょう。

1. 「国の主人公はわたしたち国民」(教科書16～17ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
  - 教科書の本文や写真の説明文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
  - 「<sup>しゅけん</sup>国民主権」の意味を考え、また「<sup>しゅけん</sup>国民主権」の考え方を実現するために、必要だと思うことの2つをノートに書き出してみよう。
  - 「<sup>てんのう</sup>天皇」の地位を表す言葉を見つけ、<sup>やくわり</sup>役割( <sup>けんぽう</sup>憲法に定められた仕事)とあわせてノートにまとめよう。
2. 「全ての人が幸せに生きるために」(教科書18～19ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
  - 教科書の本文や写真の説明文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
  - 日本<sup>けんぽう</sup>国憲法第11条をノートに書き出し、意味の分からない言葉を調べてみよう。
  - 人間らしく生きる<sup>けんり</sup>権利を「<sup>じんけん</sup>基本的人権」といいます。教科書から<sup>じんけん</sup>基本的人権(例:政治に参加する<sup>けんり</sup>権利)を探して、ノートに書きましょう。
  - 「国民が守るべき<sup>さか</sup>義務」を3つノートに書きましょう。
3. 「平和を守る」(教科書20～21ページ)を読んで、次の学習をしましょう。
  - 教科書の本文から大切だと思うキーワードを見つけ、アンダーラインを引きましょう。
  - 教科書の200～214ページ「戦争と人々の<sup>く</sup>暮らし」の本文を読んで、戦争について考えてみよう。
  - 日本<sup>けんぽう</sup>国憲法第9条をノートに書き出し、意味の分からない言葉を調べよう。
  - 自衛隊の主な<sup>やくわり</sup>役割をノートに書きましょう。
  - 日本が行っている平和を守る取り組みについて、教科書から<sup>しら</sup>探し、ノートにまとめてみよう。

### 保護者の方へ

社会科は、身近な「なぜ」を調べたり、生活や社会のしくみを考えたり、昔の人たちの願いや努力などを知る勉強です。ぜひこの学校がお休みの間に身近な地域や日本、世界のニュースについて、家族で話題にしてみてください。話すこと、考えることが、すべての主体的な学びにつながります。

# 小樽市立小学校の学習課題（6年生）

5月11日（月）～5月15日（金）

## 【算数】

📖……勉強するときの大事なポイントです。

<学習内容> 📖ノートには日にち・学習内容・自分の考えや大切なことを書いていこう！

### ◆「対象な図形」（教科書 34～38 ページ）

#### 1 教科書 34・35 ページを学習しよう

- (1) 様々な形に目を向けて、それぞれどんな特ちょうがあるか考えよう。
- (2) 葉っぱ①に取り組み、なかま分けした図形の特ちょうを考えましょう。

#### 2 教科書 36 ページを学習しよう

- (1) ④⑤⑥の図形の特ちょうを考えよう。
  - ①④⑤⑥の図形は2つに折るとぴったり重なります。
  - ②④⑥はどのように折るとぴったり重なるか考えて折り目に線を引こう。

- (2) 「<sup>せんたいしょう</sup>線対称な図形」「<sup>たいしょう</sup>対称の軸」という言葉をおぼえよう。

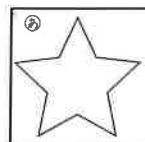


36 ページの「線対称の図形」についてのまとめをノートに書きましょう。

📖「<sup>せんたいしょう</sup>線対称な図形」とは、どんな図形のことを説明できるようにしよう！

📖「<sup>しゆく</sup>対称の軸」とは、どんな直線のことを、説明できるようにしよう！

- (3) 教科書 36 ページの図形④には、対称の軸が何本あるのかを考えて、教科書の図に対称の軸を書き入れてみよう。



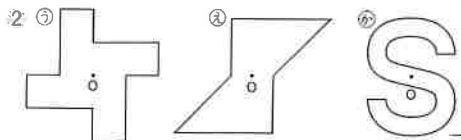
#### 3 教科書 37・38 ページを学習しよう

- (1) ⑦⑧⑨の図形の特ちょうを考えよう。

- ① 図⑦⑧⑨を回転させるとどうなるか、ためしてみましよう。

📖実さいにやってみよう。📖うす紙とはさみを用意しよう！

- ② 37 ページをみて、うす紙で切り取って、点Oを中心に回転させるとぴったり重なることを、たしかめよう。



- (2) 「<sup>てんたいしょう</sup>点対称な図形」「<sup>たいしょう</sup>対称の中心」という言葉をおぼえよう。

教科書 37 ページの「点対称の図形」についてのまとめをノートに書きましょう。

📖「<sup>てんたいしょう</sup>点対称な図形」とはどんな図形のことか、「<sup>たいしょう</sup>対称の中心」とは、どんな点のことを説明できるようにしよう！

- (3) 38 ページ 問題1をやってみよう。

- ① 線対称な図形をつくると「2つの合同な図形ができる」ことをたしかめよう。
- ② 線対称な図形を切り取って一方をひっくり返してはり合わせると「点対称な図形ができる」ことをたしかめよう。

📖線対称な図形も点対称な図形も、2つの合同な図形の組み合わせでできていることをおぼえておこう！

# 小樽市立小学校の学習課題(6年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【理科】

### 《6年生のみなさんへ》

理科は、観察や実験を通して、色々な不思議について学んでいく教科です。大切なのは、「どうなってるのかな？」と自分の考えや予想をもつことです。そして、観察や実験を通して、「なるほどな～！」と、学びを深めていきます。休業中の学習は、実際に観察や実験をする事はできません。「きっと、こうなるんじゃないかな？」と、自分で予想を立てながら、教科書を読む事が大切です。学校がはじまった時に、みんなの予想や考えを出し合いながら、理科の不思議を楽しみましょう。

### 〈学習内容〉

#### 「物の燃え方と空気」(教科書P12～P29)

##### ◆「レッツ スタート！」(P12～P13)

教科書を読んで、物はどのようなときによく燃えるのか考えよう。

○ ろうそくの火が消えた理由を予想しましょう。

○ 集気びんの中でろうそくを燃やし続けるための方法を考えましょう。

キケン・家の中で実験しないで、写真を見て考えましょう。

チャレンジ！

予想や考えをノートにまとめよう！

※教科書の写真や絵を参考にして、図やイラストを入れると楽しいですね。

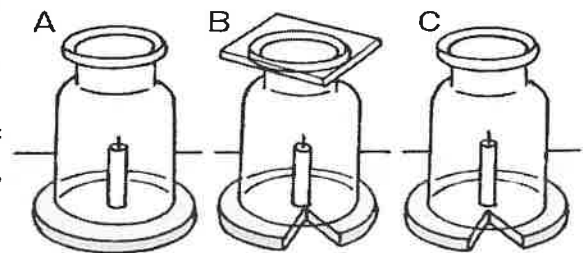
##### ◆「物が燃え続けるには」(P14～P17)

教科書を読んで、ろうそくを燃やし続ける方法を考えよう。

○ P14～P15を読んで、集気びんの中で

ろうそくを燃やす3つの方法について知り、予想を立てよう。

※3つのびんの違いがはっきりとわかる。うに、絵と文を使ってまとめましょう。



チャレンジ！

3つのびんの違いを考え、結果の予想をノートに書いてみよう！

ストップ！ P16は、自分の予想をノートにまとめてから読みましょう。

○ P16を読んで、実験結果から、物が燃え続けるために必要な事を考えよう。

チャレンジ！

実験結果から、物が燃え続けるためにはどのようなことが必要といえるかを考えてノートにまとめよう！

### 《保護者の皆様へ》

理科の学習で大切なのは、「なぜかな？」「不思議だな？」「調べてみたいな！」という気持ちをもたせることです。お子さんが興味や関心をもてるような声かけや調べ学習へのアドバイスなどをしていただくと、学習が深まります。

# 小樽市立小学校の学習課題（6年生）

5月11日（月）～5月15日（金）

## 【外国語】

<学習内容>

### ◆Unit 1 「This is me.」 (教科書18ページ～20ページ)

☆出身地や得意なことを言って、自己紹介をする学習です。

※動画や音声を活用して取り組む課題です。

1. 【Hop!】自己紹介をするための言い方を知ろう。

(1) Story (教科書18ページ)

①教科書18ページのQRコードを読み取りましょう。

②留学生の自己紹介を聞いてわかったことをノートに書きましょう。

・留学生の名前や出身地、得意なことなど

2. 【Step 1】出身地やできることをたずね合おう。

※教科書21ページのQRコードを読み取りましょう。

(1) Let's watch. (教科書20ページ)

会話を聞いて、留学生のミンスの出身地に○をつけましょう。

(2) Let's listen. (教科書20ページ)

音声を聞いて、人物と国名を線で結びましょう。

(3) Let's chant. (教科書20ページ)

音声を聞きながら、「I'm from the U.S.」を歌いましょう。

※動画や音声を活用して取り組む課題です。

1. 自己紹介をしよう。

①教科書144ページの「ローマ字の表」を見て、名前を書きましょう。

②出身地 (Japan) を伝える表現を英語を使って書きましょう。

③自分の名前と出身地のつづりを言いましょう。

<日本出身のひろし君の場合>

Hello.

I'm Hiroshi.     H-I-R-O-S-H-I.

I'm from Japan.     J-A-P-A-N.

※つづりの部分はアルファベットで言いましょう。

<保護者によるかわりのポイント> ※可能な範囲でお願いします。

・自分の出身地や得意なことを付け加えて自己紹介をする学習です。

・家族で自己紹介をしあうなど、活動の工夫をしてみてください。

・教科書にあるQRコードを活用してください。     (動画)     (音声)